



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 注意

- ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないでください。機器の破損の原因となります。
- ディスプレイの取付は周りに注意して行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 本製品を設置する際は必ずアンカー固定を行ってください。
- また、やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので、搭載物の重量を確認し搭載してください。

●使用方法 注意

- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルト、ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

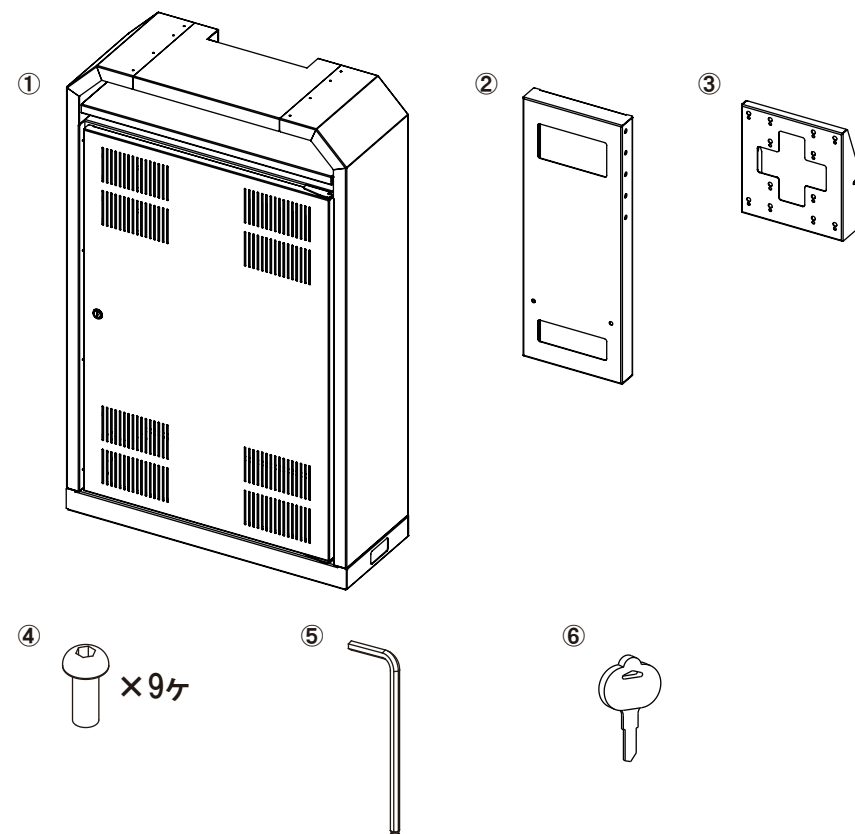
●組立を行う前に

- 組立てる前に必ず内容物を確認してください。
- 組立てる際は広い場所で作業し、毛布などで床面にキズがつかない様行ってください。
- 組立作業はなるべく複数の作業員で行ってください。転倒し怪我をする恐れがあります。

1. セット内容

※組立にはプラスドライバーを使用しますのでご用意ください。

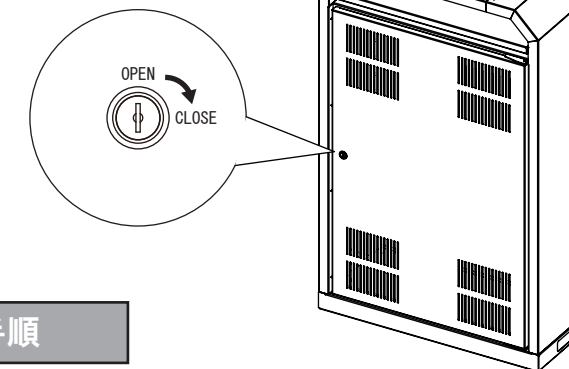
番号	部 品 名	数量
①	ベース + 本体	1ヶ
②	フレーム	1ヶ
③	ディスプレイ取付金具	1ヶ
④	六角穴付ボタンボルト M6×20	9ヶ
⑤	六角レンチ	1ヶ
⑥	機器収納部鍵	1ヶ
⑦	ディスプレイ取付ネジ	1set



2. はじめに

- 付属の鍵にて扉を施錠することができます。(図1)

図1



3. 組立手順

1 ベース



警告

- ベースと本体の取り外し、取り付けの際は、本体が落下しないよう必ず複数の作業員で作業を行ってください。
- また、取り外し、取り付けのために本体を持ち上げる際は必ず扉を閉めてください。不意に扉が開き、怪我をする恐れがあります。
- ベースと本体を組み付けるボルトはしっかりと固定してください。
- 本製品を組み立てる際は必ずアンカー固定を行ってから組立をしてください。転倒し怪我をする恐れがあります。
- アンカーボルトは付属しておりませんので、適切なアンカーボルトを工事施工会社または工務部門の方へご相談頂き設置作業を行ってください。

- 本体の扉を開け、ベースと本体を固定しているボルトを4箇所取り外してください。(図2)

- ボルトを取り外したら、扉を閉めてから本体を取り外し、水平な場所に仮置きしてください。(図3)

図2

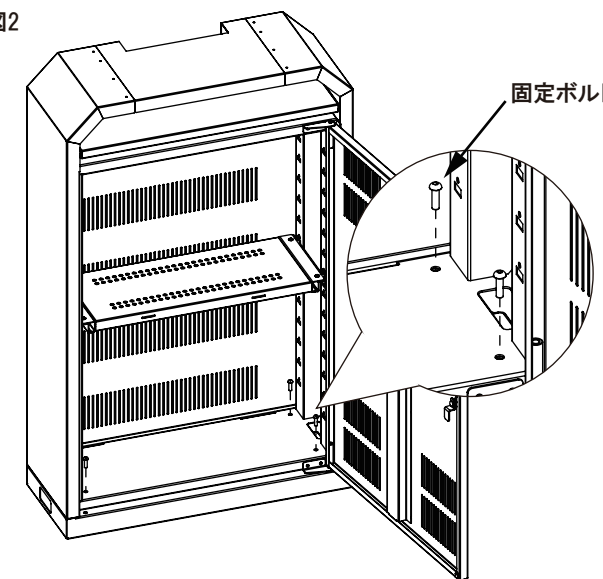
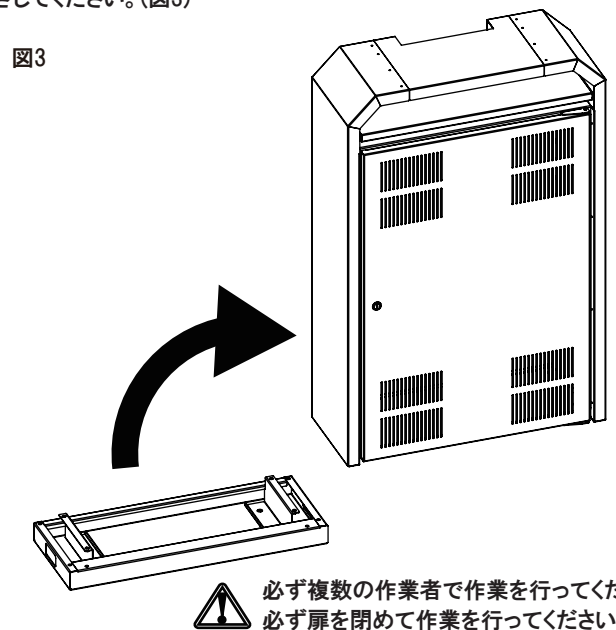


図3

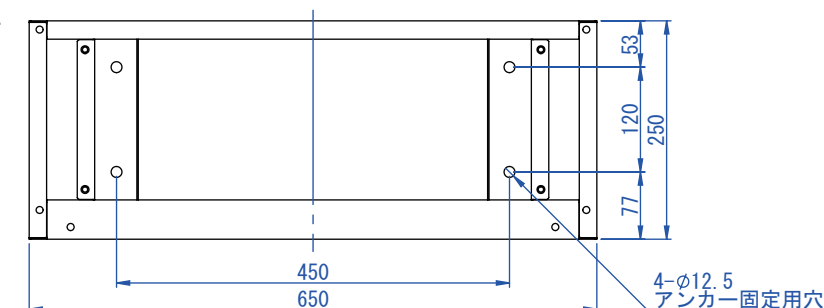


- 設置する場所が決まりましたら、水平な床面に図4のピッチでアンカーボルトを4箇所打ち込み固定してください。(図4)

※アンカーボルトはM10のものを请使用ください。

- アンカーでの固定後、仮置きしていた本体をベースに取り付け、取り外したボルトにて再度固定してください。

図4



3. 組立手順

2 フレーム



注意

■本体とフレームを固定するボルトはしっかりと固定してください。

■フレームを本体背面に設けられたくぼみに合わせて乗せてください。(図5)

■六角穴付きボタンボルト M6×20にて、本体とフレームを計5箇所しっかりと固定してください。(図6)

図5

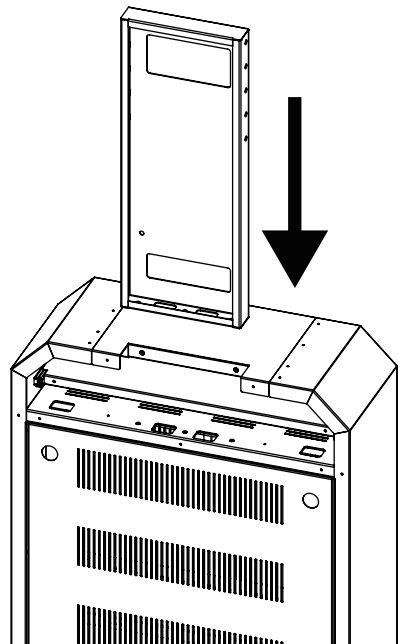
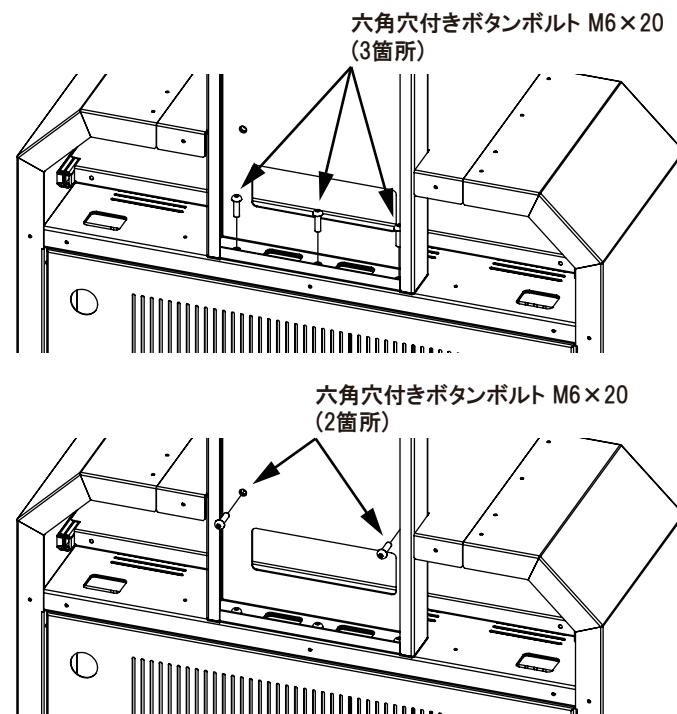


図6



4. ディスプレイ搭載手順

●ディスプレイ取付用ネジについて

■本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーカー・型式によって使用するネジが異なりますので、予めディスプレイ取扱説明書をご確認の上、使用ください。

※ディスプレイ型式・メーカーによっては、添付ネジで取付できない場合がありますので、その際は、お近くのホームセンターで買い求めください。



注意

■ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

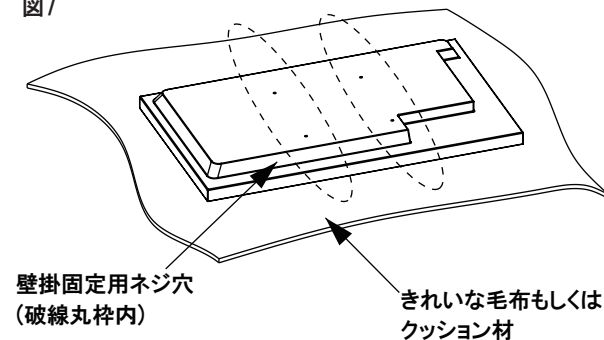
■搭載可能なディスプレイの最大重量は10kgです。

■ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。
取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。

■付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし
きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図7)

■ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますので
取扱説明書に従って取り外してください。

図7



■本製品に付属しているディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せてください。

※ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴がありますのでディスプレイの壁掛固定用ネジ穴サイズに合せて使い分けてください。(図8)

■ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ、ドライバーにて固定ネジをしっかりと締め込み取り付けてください。(図9)

※壁掛固定用ネジはディスプレイメーカーが推奨するものを使用してください。

図8

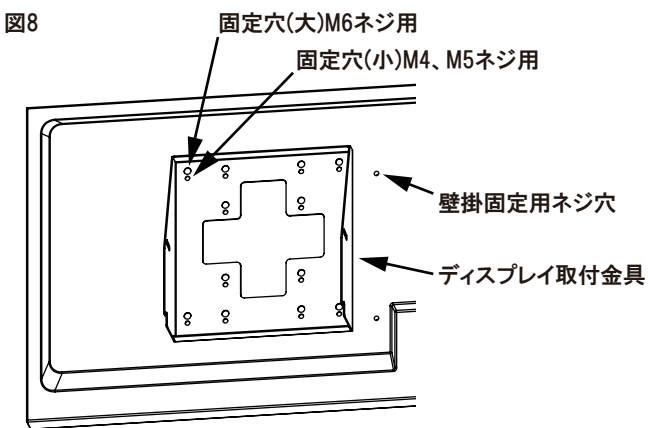
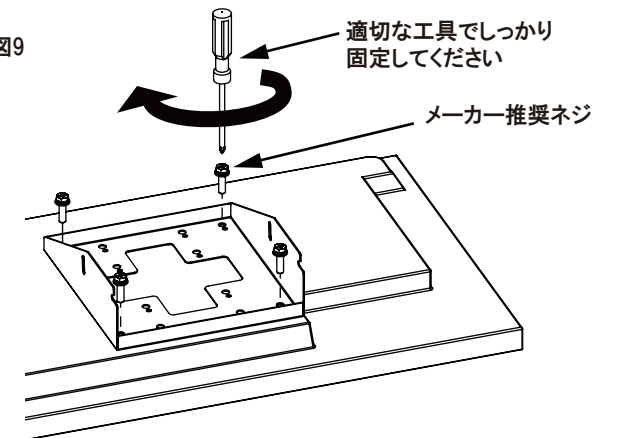
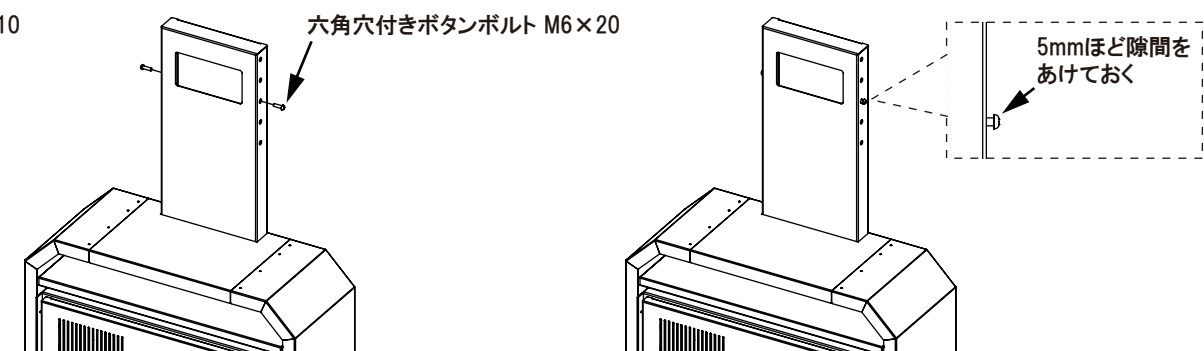


図9



■六角穴付きボタンボルト M6×20をフレームの左右の穴(2箇所)に仮固定してください。(図10)

図10



■ディスプレイを取り付けたディスプレイ固定金具を、先ほど仮固定したボルトに引っ掛けるように設置してください。(図11)

※必ず確実に引っ掛かっているかを確認してください。

■ディスプレイを支えながら六角穴付きボタンボルト M6×20をディスプレイ取付金具上部に設けられた長丸穴(2箇所)に通し
仮固定していたボルトとともにしっかりと固定してください。(図12)

※ディスプレイ取付金具は-10°で任意の角度に固定が可能です。(図13)

図11

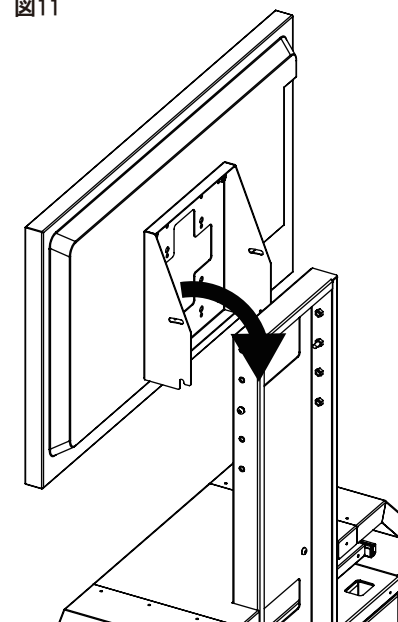


図12

六角穴付きボタンボルト M6×20

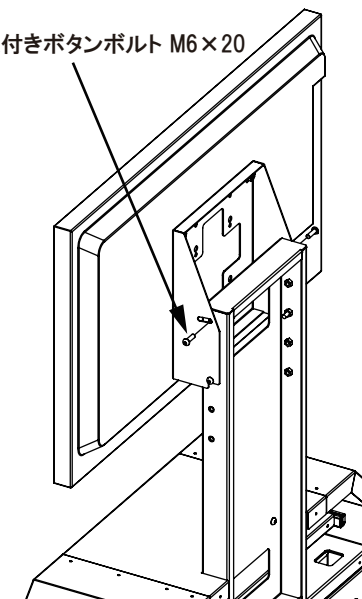
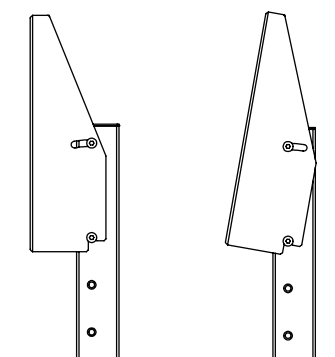


図13

0° の場合

-10° の場合



5. 機能

1 ディスプレイ高さ調整



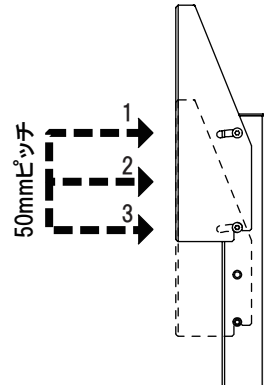
注意

■ディスプレイ取付金具を取り外す際は、ディスプレイ取付金具が落下しないよう必ず保持してください。

※ディスプレイ取付金具の取り外し、取り付けについては本書4ページを参照ください。

■ディスプレイ取り付け高さは3段階(50mmピッチ)で調整することができます。(図14)

図14



2 キーボード台

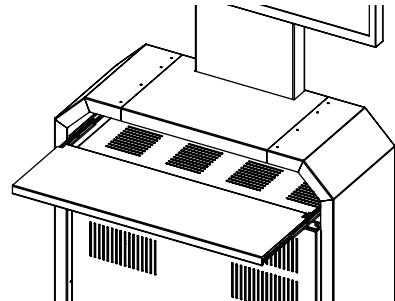


注意

■キーボード台へは5kg以上のものを載せないでください。

■キーボード台はスライド式になっていますので、前に引き出して使用してください。(図15)

図15



3 棚板高さ変更



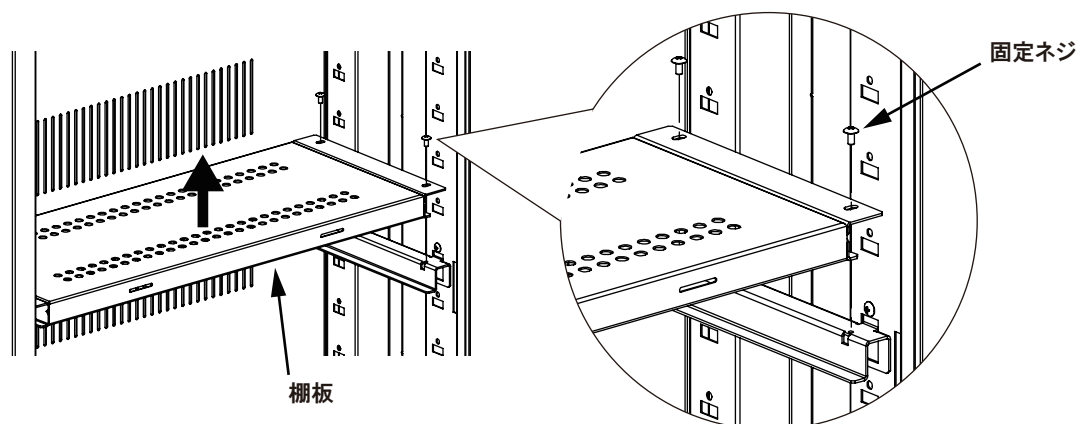
注意

■棚板の高さを調整する際は、搭載機器を降ろしてから作業を行ってください。

■棚板には20kg以上のものを載せないでください。

■棚板両側にある、棚板を固定しているネジを左右4箇所外し、棚板を取り外してください。(図16)

図16



SDS エス・ディ・エス株式会社

本社:石川県白山市横江町1003番地

TEL:0120-74-1003

ver1.0

■残った取付金具を固定しているネジを前後外し、取付金具のツメが引掛からないように取付金具を外してください。(図17)

■外した取付金具を取り付けたい高さにあった穴に差し入れ、取り外した手順とは逆に取り付けてください。(図18)

図17

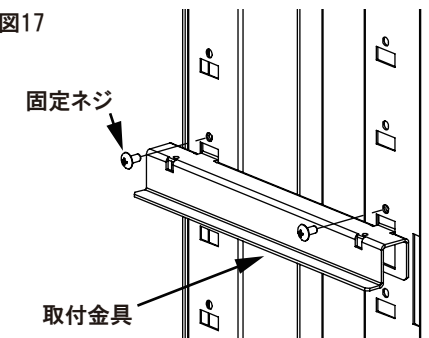
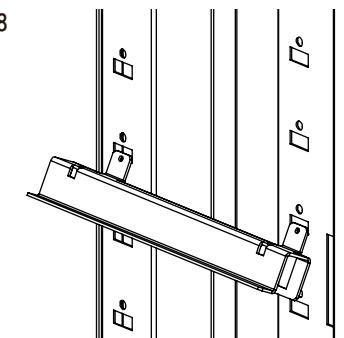


図18

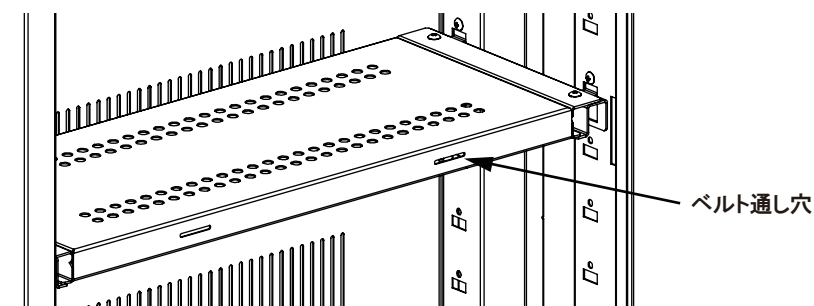


4 棚板使用方法

■機器を固定するためのベルト通し穴を前後に用意してありますので、機器を固定して使用してください。(図19)

※機器を固定するベルトは付属しておりませんので、お近くのホームセンター等でご購入ください。

図19



5 背面パネル

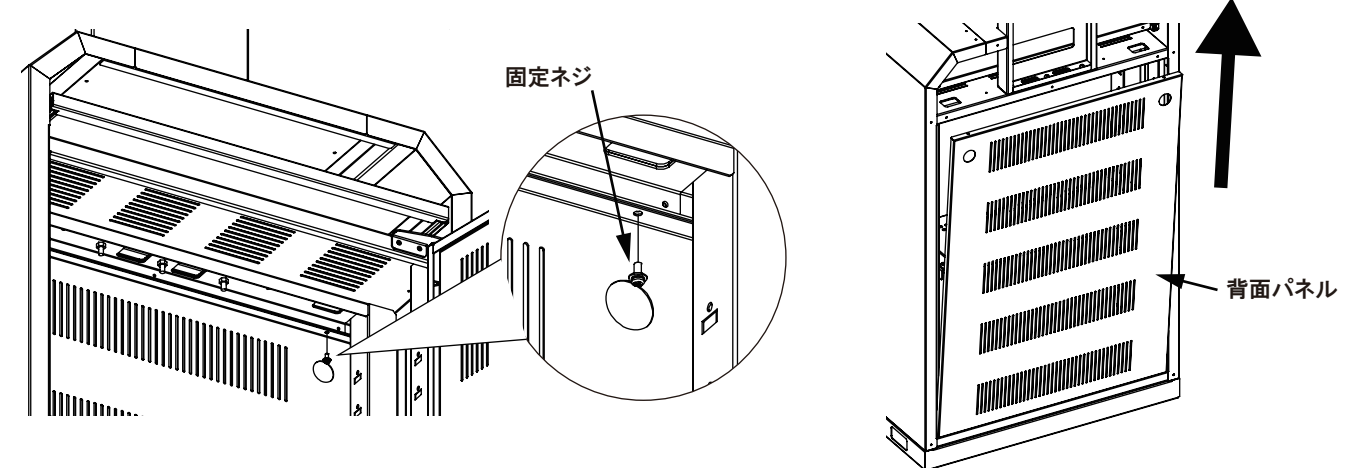


注意

■背面パネルを取り外す際は、背面パネルが倒れないよう必ず保持してください。

■本体の内側にある、背面パネルを固定しているネジを左右2箇所外し、背面パネルを取り外してください。(図20)

図20

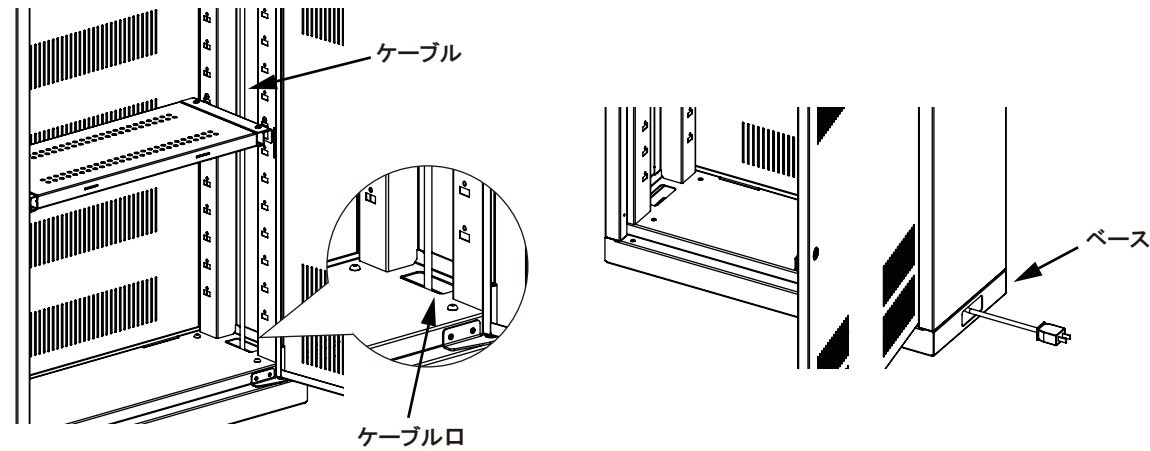


5. 機能

6 ケーブルの引き回し

- ディスプレイや機器のケーブルは本体内側の側面に設けられたくぼみに這わせることができます。
- 本体底面の側面に設けられた穴にケーブルを通すことで、ベースから外部にケーブルを出すことができます。(図21)

図21



6. 仕様図

